令和8年度

学生募集要項

一般選抜

秋田公立美術大学 AKITA UNIVERSITY OF ART

目 次

| I | 大学概要· | • | • • | | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 1 |
|------|-------|---------|-----|----|---------|---|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| II | 一般選抜討 | ∖験 ø | の概! | 要• | • | • | • | • | • | • | | | • | | • | • | • | | • | | | | • | • | • | • | | | • | 3 |
| Ш | 一般選抜討 | | (前 | 期日 | 日程 | | 中 | 期 | 日 | 程 |) | 募 | 集 | 要 | 項 | | • | | | • | | | | • | | • | • | | • | 8 |
| | 前期日程・ | | | | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | | • | • | • | • | • | • | • | 9 |
| | 中期日程・ | | | | • | | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 11 |
| | 前期日程· | 中其 | 明日和 | 程步 | | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 11 |
| IV | 調査書等の | 取想 | 及しい | とく | ⊃V∖ | て | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 12 |
| V | 受験上の注 | 意。 | | | | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | | • | • | • | • | • | • | • | 13 |
| VI | 合格発表と | : 入当 | 学手統 | 続力 | 方法 | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | • | 14 |
| VII | 事前相談、 | 検気 | 官料: | 免隊 | 余に | つ | いい | て | • | | | | | | • | • | • | | | | | | | | | • | • | | • | 17 |
| VIII | 提出書類例 | ij • · | | | | • | | • | • | | | | | | • | • | • | | | | • | | | | | • | • | • | • | 18 |
| IX | 試験会場案 | \$内。 | | | | | | | | | • | | | | • | | • | | | | | | | | | | | | | 19 |

I 大学概要

1 秋田公立美術大学の4つの基本理念

「新しい芸術領域を創造し、挑戦する大学」 「秋田の伝統・文化をいかし発展させる大学」 「秋田から世界へ発信するグローバル人材を育成する大学」 「まちづくりに貢献し、地域社会とともに歩む大学」

秋田公立美術大学は、4つの基本理念のもと、これまでの美術領域の枠にとらわれない教育と研究によって新しい芸術的価値を生み出し、世界に向けて発信すること、地域の伝統・文化をいかした芸術の創造に取り組むことなどにより、現代における芸術・文化の発展に貢献することを目指します。

また、豊かな教養と深い芸術の専門性を備え、新しい表現を模索しながらグローバルに活躍できる人材を社会に送り出すとともに、美術・工芸・デザインの研究成果を地域に還元することを通して、芸術・文化をいかしたまちづくりを担い、広く社会に貢献することを目指します。

2 入学者受入方針(アドミッション・ポリシー)

(受入れの基本方針)

秋田公立美術大学は、次のような目的意識を持った学生を受け入れます。

「芸術の未知の領域に強い関心を持つ人」

「自ら問題を発見し、積極的に学ぶ意欲のある人」

「芸術分野で自立する意欲のある人」

「芸術を通して、地域社会の発展に貢献する意欲のある人」

(入学前に修得しておくことを期待する内容)

- (1) 形態や空間などを観察し把握する力や描写力、構成力
- (2) 文章などを読み解く読解力や思考力
- (3) 自身の考えを整理し、的確に伝えることのできる表現力
- (4) 国内外で活躍するために必要な教養や異文化への理解
- (5) 数理科学や自然科学に対する基礎知識や論理的思考力
- (6) 他者と積極的に関わることのできるコミュニケーション能力

(多様な選抜で求める人材像)

(1) 一般選抜(前期日程)

十分な基礎学力を持ち、物事を観察し捉えた特徴を正確に表現する能力と与えられたテーマの内容を理解した上で、自ら考え、独創的な発想力を自身の得意とする媒体を通じて表現できる能力を備えた人を求めます。

(2) 一般選抜(中期日程)

十分な基礎学力を持ち、物事を観察し捉えた特徴を正確に表現する能力と自身の発想力を的確に表現できる能力を備えた人を求めます。

3 教育課程編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)

秋田公立美術大学は、ディプロマ・ポリシーを踏まえ、次の四つの方針によりカリキュラムを編成します。

- (1) 本学の教育課程は、「教養科目」、「専門科目」、「キャリア教育科目」、「教職課程科目」および「博物館学芸員課程科目」で構成する。教養科目では、グローバルな視野や多元的な視点で物事を捉える力を養い、専門科目では、美術に関連する基礎的な理論と技術を横断的に学び、表現の広がりや新たな発想へと繋げる事を目標とする。
- (2) 1・2年次は、導入科目で基礎技術を修得し、「現代芸術論」で分野を横断的に学ぶと同時に、「現代芸術演習」で多くの素材や技法を体験する。さらに、教養科目の歴史と文化や、美術理論・美術史科目を学ぶ事で、グローバル人材の育成に必要な文化の多様性や価値を学ぶ。
- (3) 2年次後期からは各専攻に所属し、専攻の演習を通してフィールドワークやグループワークを行い、地域の伝統や文化を理解し、アート・デザイン等の専門知識を培いながら、まちづくりや作品制作に活かす。さらに各専攻の実践的・発展的な知識と技法を体系的に学び、4年次後期は学修成果の集大成として卒業研究を行う。
- (4) 卒業後の社会人・職業人に求められる教養やスキルを養うため、「キャリア教育科目」をおき、各学生のキャリア形成へと繋げる。また、教員および博物館学芸員の育成のため「教職課程科目」および「博物館学芸員課程科目」をおく。

(学修成果の評価)

学修成果は、履修科目登録の上限設定により学生の学修時間を確保するとともに、作品制作では、時間外制作も含めた成果をもって評価します。また、授業の到達目標や内容、成績評価方法・基準等をシラバスで明示し、厳正で客観的な成績評価を行います。

4 学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)

秋田公立美術大学は社会の大きな変動に呼応し、古い概念にとらわれることなく新しい芸術領域の創造に挑戦する大学です。本学の使命は、自然と伝統文化に恵まれた秋田の文化的資源を活用し、芸術のもつ可能性、公共性を探求することを複合的に学びながら、自らの芸術的感性と創造性をいかし、秋田から全国、世界へと、社会に貢献する人材を送り出すことです。

このような本学の理念に基づき、以下の4つの能力を身に着け、かつ所定の単位を修得した学生に対して、学士(美術)の学位を認定します。

- (1) 従来の芸術を理解し、それを新しい芸術として再創造できる能力
- (2) 文化の多様性を受け容れ、芸術において異文化と共存できる能力
- (3) グローバルな視野に立ち、国際的な舞台に挑戦できる能力
- (4) 芸術の新しい知見によって、地域社会の発展に貢献できる能力

Ⅱ 一般選抜試験の概要

1 選抜区分と募集人員

| 学部 | 学科 | 学科 選抜区分 | | |
|--------------|---------------|---------|------|-----|
| 美術学部 | 美術学科 | | 前期日程 | 40名 |
| 美州子 部 | 夫 州 子科 | 一般選抜 | 中期日程 | 24名 |

2 一般選抜試験実施日程

| 選抜区分 | 出願期間 | 試験日 | 合格発表日等 |
|------|--------------------------|---------------------------|---------------------------------------------|
| 前期日程 | 令和8年1月26日(月) ~2月4日(水) | 令和8年2月25日(水) ~2月26日(木) | 令和8年3月3日(火) 【入学手続】 同3月9日(月)~15日(日) |
| 中期日程 | | 令和8年3月8日(日) | 令和8年3月20日(金祝) 【入学手続】 同3月21日(土)~27日(金) |

3 出願について

(1) 出願の流れ

出願完了までの流れは以下のとおりです。**すべての手続きを行い、期日までに必要書類が本学に到着することで出願が完了します。**詳細は次ページ以降を確認してください。

インターネット出願の流れ

Step1

事前準備・必要書類の取得

- ○本募集要項で出願に必要なパソコンやプリンター等のデバイス、メールアドレス、顔写真データ、納入方法、提出書類等を確認し、準備してください。
- ○調査書等は、発行までに時間を要する場合がありますので、出願前には必ず手元にあるよう 時間に余裕を持って行ってください。

Step2

以下の本学ホームページから出願登録ページにアクセス

インターネット出願サイト

https://sak-sak.net/app/akibi

または、

大学ホームページ

https://www.akibi.ac.jp/user/entry

からアクセスしてください。

Step3

出願する登録日程・志願者情報を登録

各区分の出願期間を必ず確認してください。

画面の手順や留意事項を必ず確認し、画面に従って必要事項を入力してください。

- ① 利用案内ページの【出願開始】ボタンをクリックし、インターネット出願手続きを開始
- ② 出願する試験区分、試験情報等を選択
- ③ 志願者情報の入力
 - ・氏名は、戸籍上の本名を入力してください。
 - ・英字氏名について、パスポートをお持ちの方はパスポートと同じつづりを入力してください。英字の場合も、 姓→名の順としてください。
 - ・「住所(漢字)」の番地の数字は全角で入力してください。
 - ・「出身校」には、出身高校名を入力し、正しい高校名を検索してください。この際、高校コードに間違いがないか必ず確認してください。認定等の場合は、「高校検索」ボタンから都道府県で「その他」を指定し、「検索」ボタンを押すと選択できます。
- ④ 顔写真のアップロード
 - ・必ず画面に表示される条件を満たすものを登録してください。
 - ・写真を選択し、大きさ等を編集した後、「3. 完了」を押して、全ての項目にチェックを入れてください。
- ⑤ 志願者追加情報
 - ・出願内容等に関して、大学から問合せることがありますので、保護者連絡先は入力必須としています。 連絡先電話番号は、志願者と直接連絡が取れる方としてください。
- ⑥ アンケートの入力
 - ・簡単なアンケートにお答えください。このアンケートの内容は合否には一切関係ありません。
- ⑦ 出願情報登録完了
- ・「お支払い内容」「志願者情報」「志願者追加情報」「試験情報」等の内容を確認し、入力内容に間違いがなければ「出願」をクリック、誤りがある場合は「戻る」ボタンをクリックして修正してください。
- ・出願登録後は、登録内容の修正・変更ができなくなりますので、誤入力のないよう注意してください。ただし、 入学検定料納入前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。
- ※出願受付番号(10桁)は必ず控えてください。出願情報を確認する際に使用する場合があります。

Step4

検定料の納入

○入学検定料の納入は、出願情報登録完了画面に表示された「お支払期限」内に必ずお支 払いください。

①クレジットカードでの支払い

出願内容の登録後に選択し、支払いができます。

- ユーザ登録済みの場合は、利用案内画面でユーザID、パス
- ワードを入力し、「出願状況確認」ボタンを押してください。
- お支払い方法選択を行う出願受付番号を選択した上で、
- 「決済情報」からお支払い情報の選択をしてください。
- ※支払方法は一括払いのみです











②コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控え て、コンビニエンスストアでお支払いください。

【レジで支払い可能】セブンイレブン、デイリーヤマザキ、ヤマザキデ イリーストアー、セイコーマート

【店頭端末を利用して支払い可能】Loppi(ローソン、ミニストッ プ)、マルチコピー機(ファミリーマート)

③ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控え て、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作の上お 支払いください。

※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してくださ

各コンビニ端末画面・ATM画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

Step5

宛名票・志願票を印刷

- ○郵送での提出に必要な宛名票、志願票等をダウンロードし、A4サイズでカラー印刷して ください。
- ○コンビニエンスストアでの支払い、Pay-easy利用の銀行決済の場合は、検定料の支払い後 に出願書類を印刷できます。支払い後、再度ログインして手続きを進めてください。

Step6

出願書類の郵送

- ○郵便局の窓口から「書留速達郵便」で、出願書類を郵送してください。
- ○インターネット出願システムから印刷する書類以外に、提出が必要な書類がありますので (該当ページを参照)、注意してあらかじめ準備をすすめてください。
- ○出願は、インターネット出願サイトでの登録後、検定料を支払い、必要書類を郵送して完了 となります。登録が完了しても、出願書類の提出期限(消印有効)に書類が届かなければ 出願を受理できませんので注意してください。
- ○インターネット出願は24時間可能です。ただし、出願登録、検定料の支払いは出願締切日 の17時まで(営業時間はコンビニエンスストア・ATMなど施設によって異なります)、必要書 類の提出は当日持参の場合は17時まで、郵送の場合は当日消印有効です。ゆとりを持って 出願するよう心がけてください。

(2) 事前準備

パソコンからインターネットを通じて出願を行います。スマートフォン、タブレット 端末もご利用いただけます。下記の動作環境を満たす端末をご用意ください。

【推奨環境】

<Windows 10, Windows 11>Microsoft Edge 135.0 Google Chrome 135.0

<Mac>> MacOS 15.4 Safari 18.4

<スマートフォン・タブレット> iOS 18.4 Android 15 Google Chrome 135.0

【ブラウザの設定】

推奨 WEB ブラウザ以外のブラウザをご使用の場合、正常に動作しない場合があります。Android スマートフォン・タブレットのブラウザは Chrome、iPhone は Safari をご使用 ください。

- ・ブラウザの設定画面で cookie および JavaScript を「有効にする」に設定
- ・ポップアップブロックを無効に設定

【必要なソフトウェア】

出願申込受付後の提出用書類は、PDF または Google Docs で表示されます。

- PDF でご覧いただくためには、アドビシステムズ社の Adobe Reader が必要です(無償)。 使用するパソコンに Adobe Reader がインストールされていない場合は、最新版をインストールしてください。
- ・スマートフォン・タブレットの場合は、Google Docks での表示を推奨しています(閲覧に際し、アプリのダウンロードなどは不要)。
- (3) 提出用書類の印刷

提出用書類は、必ずA4サイズの白の用紙にカラー印刷してください。

プリンターをご使用できない環境の場合、提出用書類はPDFファイルを保存し、保存したファイルを学校やコンビニエンスストア等で別途印刷してください。

(4) メールアドレス

志願者情報登録時にメールアドレスが必須となります。登録したメールアドレスに出願登録完了、検定料支払い完了等のお知らせメールをお送りします。受験終了まで変更や削除の可能性がなく、日常的に志願者本人が確認しやすいものを準備してください。

ご登録いただくメールアドレスは、大学から入学試験に関する重要なお知らせが配信されます。ドメイン指定受信をしている場合は、@sak-sak.net および @akibi.ac.jp からのメールが受信できるようにあらかじめ設定してください。

(5) 顔写真データ

インターネット出願システムにアップロードする志願者本人の顔写真データを事前に 準備してください。

- 本人のみが写っていること
- ・出願前3か月以内に撮影したもの
- ・正面上半身、無帽、背景なし、カラー
- ピントが合っていて鮮明であること
- ・画像に加工を施していないこと
- ・ファイル形式は JPEG
- (6) 入学検定料決済方法の確認

クレジットカード (VISA、Mastercard、JCB、American Express、Diners Club)、コンビニエンスストア、Pay-easy 利用の銀行決済が利用できます。事前に決済方法を確認してください。

(7) その他

出願書類の郵送のため、市販の角形 2 号封筒 (240 mm×332 mm) を準備してください。

4 入学検定料

(1) 入学検定料17,000円

入学検定料支払時に、インターネット出願システム利用料が別途かかります。なお、 この使用料は入学検定料の支払毎にかかります。

(2) 支払い方法

インターネット出願システムよりクレジットカードによる決済、コンビニエンスストアからの納入、Pay-easy利用の銀行決済のいずれかを利用し、出願期間内にお支払いください。

なお、入学検定料の支払いが完了しないと、出願書類の印刷ができませんので、余裕をもって入学検定料をお支払いください。

5 出願方法

(1) 受付期間

令和8年1月26日(月)から2月4日(水)まで

※出願登録および入学検定料納入は、1月23日(金)から開始できます。

- ①インターネット出願システムを使用し、必要事項を入力してください。インターネット出願は24時間可能です。
- ②出願登録、検定料の支払いは出願締切日の午後5時までです(営業時間はコンビニエンスストア・ATMなど施設によって異なります)。
- ③提出期間内に簡易書留・速達郵便で到着したものおよび本学に直接持参したものを受け付けます。ただし、<u>書類提出期間最終日以前の発信局消印のある簡易書留・速</u> <u>達郵便に限り</u>、期限後3日(2月7日(土))までに到着した場合は消印有効とし、 受理します。
- ④出願書類提出後の記載内容の変更は認めません。ただし、氏名、住所および電話番号に変更があった場合は、下記の提出先までご連絡ください。
- (2) 提出方法
 - ①出願書類を一括取り揃え、書留速達郵便で郵送するか、直接持参してください。
 - ②前期日程および中期日程のどちらにも出願する場合は、それぞれ提出してください。
 - ※直接持参する場合の受付時間は9:00~17:00 とします(土曜、日曜は事前に連絡してください)。
- (3) 提出先

秋田公立美術大学事務局学生課 電話018-888-8105

6 受験票の印刷

受験票は、受験者本人がインターネット出願システムからダウンロードし、印刷しま す。受験票の送付は行いませんのでご注意ください。

本学において出願書類の確認が終了し、受験票の印刷が可能になったら、登録しているメールアドレスとインターネット出願システムのログイン後の画面で通知しますので、 受験票PDFファイルをダウンロードし、A4サイズでカラー印刷し、試験当日持参して ください。

試験当日、受験票を持参しない場合は、試験場に入場することはできません。 受験票は入学手続の際に必要となりますので、試験後も大切に保管してください。

Ⅲ 一般選抜試験(前期日程・中期日程)募集要項

1 募集人員

| 学部 | 学科 | 前期日程 | 中期日程 |
|------|------|------|------|
| 美術学部 | 美術学科 | 40名 | 24名 |

2 出願資格

次のいずれかに該当し、かつ「令和8年度大学入学共通テスト」において、本学が指定する教科・科目を受験した者とします(本学が指定する教科・科目は、9ページ又は1ページ参照)。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者および令和8年3月31日までに卒業見込み の者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和8年3月31日までに修了 見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和8年3月31日までにこれに該当する見込みの者
 - ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者および令和8年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および令和8年3月31日までに修了見込みの者
 - ③専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および令和8年3月31日までに修了見込みの者
 - ④文部科学大臣の指定した者
 - ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定合格者を含む。)および令和8年3月31日までに合格見込みの者
 - ⑥学校教育法第90条第2項の規定により、大学に入学した者であって、本学における 教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
 - ⑦本学において、個別の出願資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年3月31日までに18歳に達する者

<注意事項>

※上記⑦により、本学において個別の出願資格審査を受けて出願しようとする者は、 事前に出願資格審査を要するため、令和7年12月15日(月)までに本学事務局学生課 に申し出てください。

3 出願上の注意

- (1) 本学の試験日程は「前期日程」および「中期日程」で実施します。
- (2) 本学で実施する「前期日程」および「中期日程」は、併願することができます。
- (3) 本学を含む国公立大学の「前期日程」に合格し、令和8年3月15日(日)までに入学手続を行った者は、本学の「中期日程」を受験してもその合格者になりません。
- (4) 本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目を受験していない場合は、個別学力検査を受験する資格がない者として取扱います。十分確認した上で出願してください。

4 出願書類等

| | 出願書類 | 注意事項 |
|----|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1) | 入学志願票 | インターネット出願システムに必要事項を入力し、入学検定料納入後に、出願状況確認からPDFデータをダウンロードしてA4サイズで片面カラー印刷してください。 出身校の高校等コードは、大学入学共通テスト受験案内のコード表で確認するか、高等学校等で確認してください。 |
| 2 | 調査書(又は調査書代替報告書) | 出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 大学入学資格検定および高等学校卒業程度認定試験の合格者は、当該試験の合格成績証明書(原本)と調査書代替報告書(※)を提出してください。 出身校が廃校・被災その他のやむを得ない事情により調査書が取得できない場合は、卒業証明書(原本)と調査書代替報告書(※)を提出してください。 本学の前期日程と中期日程の両方に出願する場合は、調査書(又は調査書代替報告書等)は2通提出してください。 ※調査書代替報告書は、大学ウェブサイトから本学所定の様式をダウンロードし、必要事項を記入の上、証拠書類等の写しを添付して提出してください。 |
| 3 | 大学入学共通テスト 成績請求票 | ・ 「共通テスト出願サイト」から、成績請求情報が記載された「成 績請求チケット」を取得し、令和8年度大学入学共通テストの 成績請求チケットのうち、「国公立前期日程用」又は「公立大 学中期日程用」を、入学志願票の所定の貼付欄に貼付してくだ さい。 |
| 4 | 送付ラベル | ・ 入学検定料納入後に、出願状況確認からダウンロードした送付 ラベルをA4サイズでカラー印刷し、郵送用の角形2号封筒に 貼ってください。 |

5 選抜方法等

大学入学共通テストおよび本学が実施する個別学力検査により選抜します。

前期日程

(1) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目および配点

| 選抜区分 | 教科 | 科目 | 酉己 | 点 | 合計 |
|------|-------------------------------------------|---------------------------------------------|------|-----------|------|
| | 国語 | [国語] | | | |
| | 外国語 | 『英語』 | ① | ② 200点 | |
| | 数学 | 『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ,数学B,数学C』 | 200点 | | |
| 前期日程 | 地理歴史 | 『地理総合,地理探究』 『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 | - | | 400点 |
| | 公民 | 『公共,倫理』 『公共,政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』 | | 200/// | |
| | 理科 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』 | | - | | |
| | 情報 | 『情報I』 | | | |

- ① 最高得点の1教科1科目を利用します。
- ② ①で利用した科目を除いた最高得点の1科目を利用します。

- ※1 国語、外国語、数学のいずれか1教科1科目を含む2教科2科目以上を受験してください。1科目でも受験しない者は失格とします。また、同一教科からは1科目のみ利用します。
- ※2 100点満点の科目は200点満点に換算し、複数の科目を受験した場合は、高得点の科目を利用します。
- ※3 外国語は『英語』とします。配点は、200点満点のうちリーディング100点、リスニング100点とします。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点満点)を200点満点に換算して利用します。
- ※4 過年度(令和7年度以前)の成績を利用することはできません。
- (2) 個別学力検査の試験日程、試験科目および配点

| 試験日程 | | 試験科目・時間 | 配点 |
|-------------------------------------------|-----|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| 2月25日(水) 12:00~16 | | 実技試験 4時間【240分】 ・鉛筆デッサン・・・B3サイズの画用紙使用(本学で準備) | 300点 |
| 2月26日(木) 12:00~16 ※小論文は 12:00~14 | :00 | 選択試験(4科目から1科目を選択) 4時間【240分】※小論文は2時間【120分】 ・着彩表現・・・B3サイズの画用紙使用(本学で準備) ・色彩表現・・・B3サイズのイラストボード使用(本学で準備) ・立体表現・・・45cm×45cmの台座を使用(本学で準備) ・小論文 | 200点 |
| | | 슴콹 | 500点 |

- ※1 選択試験の受験科目は、出願時に選択します。
- ※2 実技試験を受験していない場合、選択試験を受験することはできません。
- ※3 実技試験と選択試験のいずれか1科目でも欠席した場合は不合格となります。
- ※4 試験時間中に休憩時間はありません。
- (3) 個別学力検査の試験会場

秋田会場(本学キャンパス)

(4) 個別学力検査の試験当日持参する用具等

「実技試験·選択試験用具」

| | 人科目 | 持参する用具 |
|------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 実技試験 | 鉛筆デッサン | 鉛筆、消し具、カッターナイフ (鉛筆削り用) |
| | 着彩表現 | 鉛筆、消し具、カッターナイフ (鉛筆削り用)、 透明水彩絵の具、筆、筆洗、パレット、雑巾 |
| 選択試験 | 色彩表現 | 鉛筆、消し具、カッターナイフ(鉛筆削り用)、 不透明水彩絵の具(ポスターカラー又はアクリル絵の具)、筆、 筆洗、パレット(絵皿・紙パレット可)、直定規(60cm以内のもの)、 三角定規(30cm以内のもの)、雑巾 |
| | 立体表現 | 鉛筆、消し具、カッターナイフ、はさみ、直定規(60cm以内のもの)、三角定規(30cm以内のもの)、コンパス、のり、ペンチ、雑巾 |
| | 小 論 文 | 鉛筆、シャープペンシル、消し具、鉛筆削り(カッターナイフ含む) |

- ※1 上記以外の用具の持参は認めません。
- ※2 鉛筆デッサン、着彩表現の試験科目では、カルトン、クリップは本学で貸し出します。
- ※3 着彩表現、色彩表現の試験室内には水場があります。
- ※4 モチーフ、解答用紙以外に、A4用紙2枚を配布します。(用途自由)

〔受験票〕 各自印刷した本学の「一般選抜(前期日程)受験票」を持参してください。

中期日程

(1) 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目および配点

| 選抜区分 | 教科 | 科目 | 配 | 点 | 合計 |
|------|---------|---------------------------------------------|------------|-----------|------|
| | 国語 『国語』 | [国語] |) | | |
| | 外国語 | 『英語』 | ① 200点 | | |
| | 数学 | 『数学Ⅰ,数学A』『数学Ⅰ』 『数学Ⅱ,数学B,数学C』 | $\times 2$ | | |
| 中期日程 | 地理歴史 | 『地理総合,地理探究』 『歴史総合,日本史探究』 『歴史総合,世界史探究』 | 1 | ② 100点 | 500点 |
| | 公民 | 『公共,倫理』 『公共,政治・経済』 『地理総合/歴史総合/公共』 | ı | 100/// | |
| | 理科 | 科 『物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎』 『物理』『化学』『生物』『地学』 | | | |
| | 情報 | 『情報I』 | - | | |

- ① 最高得点の2教科2科目を利用します。100点満点の科目は200点満点に換算します。
- ② ①で利用した科目を除いた最高得点の1教科を利用します。200点満点の科目は100点満点に換算します。
- ※1 国語、外国語、数学のいずれか2教科2科目を含む3教科3科目以上を受験してください。1科目でも受験しない者は失格とします。また、同一教科からは1科目のみ利用します。
- ※2 外国語は『英語』とします。配点は、200点満点のうちリーディング100点、リスニング100点とします。ただし、リスニングを免除された者については、リーディングの得点(100点満点)を200点満点に換算して利用します。
- ※3 過年度(令和7年度以前)の成績を利用することはできません。
- (2) 個別学力検査の試験日程、試験科目および配点

| 試験日程 | 試験科目・時間 | 配点 |
|-------------|------------------------------|-------|
| 3月8日(日) | 実技試験 4時間【240分】 | 100 占 |
| 12:00~16:00 | ・鉛筆デッサン・・・B3サイズの画用紙使用(本学で準備) | 400点 |

- ※ 試験時間中に休憩時間はありません。
- (3) 個別学力検査の試験会場

秋田会場および東京会場で実施します。出願の際に希望する試験会場を選択してください(詳細は19~20ページの試験会場案内を参照)。

- ・秋田会場(本学キャンパス)
- ・東京会場(東京ビッグサイトタイム24ビル 東京都江東区青海2丁目4番32号)
- ※東京会場の希望者数が会場の収容人数を超えた場合は、秋田会場に変更になる場合があります。
- ※指定された試験会場以外では、いかなる理由があっても受験できませんので、試験会場は受験票で必ず 確認してください。
- (4) 個別学力検査の試験当日持参する用具等

[実技試験等用具]

| 試験 | 科目 | | | 持参する | る用具 |
|------|--------|-----|------|---------|---------|
| 実技試験 | 鉛筆デッサン | 鉛筆、 | 消し具、 | カッターナイフ | (鉛筆削り用) |

- ※1 上記以外の用具の持参は認めません。
- ※2 カルトン、クリップは本学で貸し出します。
- ※3 モチーフ、解答用紙以外に、A4用紙2枚を配布します。(用途自由)

[受験票] 各自印刷した本学の「一般選抜(中期日程)受験票」を持参してください。

6 合否判定

大学入学共通テストおよび本学が実施する個別学力検査を総合的に判定します。

Ⅳ 調査書等の取扱いについて

これまでの新型コロナウイルス感染症等の影響により、高等学校等における部活動や 課外活動、スポーツ・文化関係の行事や大会、資格・検定試験等が中止、延期または規 模縮小されてきたことを踏まえ、令和8年度入学者選抜においては、調査書等の点数化 はいたしません。

なお、令和9年度入学者選抜(令和8年度に実施)については、調査書を以下の観点を踏まえて点数化することとします。

提出する調査書等の出願書類については、以下の表を参考に記載してください。

| 区分 | 観点 | ポイント(具体例等) |
|-----|-----------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | 芸術に対する興味・関心 | ・ 公募展や展覧会への出展など文化活動全般に対する参加状況 ・ 日常的に取り組んでいる芸術文化活動 |
| 主体性 | 学習意欲 | ・ 学習における特徴や資格取得、検定への取り組み・ 総合的な学習の時間の取り組み内容や評価・ 高等学校等での行事や学内運営に関わる活動の積極的参加 |
| | 探究心 | ・ 将来の職業への意識付けや進路選択に対する情報収集活動および行動力・ 異文化への理解や交流活動 |
| 協働性 | コミュニケーション 能力 | ・ 校内、校外を問わず積極的に他者と関わろうとする態度・ 自身の属する集団でのリーダーシップの発揮 |
| | 地域・社会貢献性 | ・ 各種ボランティア活動への積極的な参加・ 地域の祭事や伝統芸能への参加 |
| その他 | 特記事項 | ・ 部活動や課外活動などにおいて「特に顕著な成績等」を有している場合の成果 |

[※]既卒者や高等学校卒業程度認定試験合格者など、高等学校の調査書の発行が出来ない者は、大学ウェブサイトから本学所定の「調査書代替報告書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、証拠書類等を添付して出願書類と同様に提出してください。

V 受験上の注意

- (1) 試験会場の下見については、以下のとおりです。
 - ・秋田会場(本学キャンパス):校舎正面入口までの下見は試験前日の午後4時までとします。ただし、校舎内の下見は認めません。
 - ・東京会場(中期日程のみ):試験会場1階までの下見は試験前日の午後4時までとします。ただし、試験会場になるフロアの下見は認めません。
- (2) 試験当日は試験開始時刻の30分前までに来場し、指定場所に集合してください。
- (3) 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。やむを得ない事情により遅刻した場合は、係員に申し出て指示を受けてください。
- (4) 受験票は必ず持参し、携帯してください。受験票を紛失又は忘れた場合は、試験開始前に係員に申し出て指示を受けてください。
- (5) 受験票は入学手続の際に必要になりますので、試験後も保管しておいてください。
- (6) 試験室では、着席後受験票を机の右上の受験番号の下に置いてください。
- (7) 試験室に入室してから試験終了までは、退室できません。
- (8) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、不正防止のため 必ず電源を切り、かばん等にしまってください。係員の指示があった後にこれらの電 子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていると、不正行為とな ることがあります(休憩時間を含む)。
- (9) 配付された問題冊子、モチーフ等は、試験室から持ち出すことはできません。
- (10) 入学試験作品の所有権は本学に帰属し、作品の返却はしません。
- (11) 試験場構内への自動車、バイク等の乗り入れを禁止しますので、公共交通機関を利用してください。
- (12) 引率者の控室は設置いたしません。障がい等の理由がある場合を除き、保護者の方の付き添いは控えてください。
- (13) 発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関で受診してください。
- (14) 試験当日に息苦しさ、強いだるさ等の症状がある、比較的軽い風邪の症状が続いている等の場合は医療機関に相談してください。
- (15) 試験当日発熱・咳等の症状がある場合は、その旨を試験場の入場受付担当者や試験 監督者に申し出てください。
- (16) 試験当日は、試験室等の換気を行う時間帯があるため、体温調節が可能な服装を心がけてください。
- (17) ごみは各自持ち帰ってください。
- (18) 日頃から、手洗い・手指消毒、うがい、身体的距離の確保等に努め、体調管理には十分注意してください。

VI 合格発表と入学手続方法

1 合格発表日

- (1) 前期日程 令和8年3月3日(火) 午前10時
- (2) 中期日程 令和8年3月20日(金祝) 午前10時

大学ウェブサイト (https://www.akibi.ac.jp) に合格者の受験番号を掲載し、合格者には合格通知書および入学手続関係書類を送付します。

ウェブサイトでの掲載はあくまでも補助的なものですので、正式には合格通知書で確認してください。電話等による合否の問い合わせには、一切応じません。

2 追加合格

入学手続の結果、定員に欠員が生じた場合は、3月28日(土)から追加合格を実施することがあります。3月28日(土)および3月29日(日)は、電話で連絡が取れるようにしておいてください。

この場合、本人あてに直接電話連絡しますので、入学志願票には確実に連絡できる電話番号を記入しておいてください。本人に直接連絡が取れない場合は、辞退したものとみなします。

3 入学手続期間(いずれも締切日必着)

- (1) 一般選抜(前期日程) 令和8年3月9日(月)から3月15日(日)
- (2) 一般選抜(中期日程) 令和8年3月21日(土)から3月27日(金)

4 提出書類

- (1) 本学の受験票
- (2) 国公立大学入学確認票(共通テスト出願サイトにてダウンロードの上、印刷)
- (3) 誓約書・保証書・調査書(本学所定の様式)
- (4) 入学料の納付証明書又は大学等における修学の支援に関する法律による授業料等減 免の対象者の認定に関する申請書
- (5) 所定の住民票記載事項証明書(入学料の納付区分が「秋田市民」の場合、該当する本人または保護者のものを提出すること)

5 入学手続上の注意

- (1) 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとします。
- (2) 提出された書類および納入された入学料は返還しません(「高等教育の修学支援新制度」の対象者を除く)。
- (3) 一つの国公立大学・学部(独自日程で入学者選抜を行う公立大学・学部を除く)に 入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学・学部に入学手続を行うこ とはできません。
- (4) 国公立大学の学校推薦型選抜の合格者は、他の国公立大学・学部に出願していても、 入学許可は得られません。ただし、推薦入学辞退願を提出して、入学辞退の許可を受 けた場合を除きます。
- (5) 「高等教育の修学支援新制度」による入学料の減免制度があります。詳細については、入学手続時にお知らせします。

(6) 直接持参する場合の受付時間は、9:00~17:00 とします(土曜、日曜は事前に連絡してください)。

6 入学料·授業料

| 内訳 | 金額 | 納入時期 | 備考 | |
|--------|----------------------|-------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|--|
| 入 学 料 | 秋田市民 282,000円 | 入学手続時 | 本学入学の1年前から引き続き秋田市に住所を有する者をいう(その配偶者又は1親等の親族がこれに該当する者を含む) | |
| 八子州 | 秋田市民以外の者 423,000円 | 入学手続時 | 上記以外の者 | |
| 授業料 | 535, 800円 | 前期分 5月 後期分 10月 | 前後期に分納(各267,900円) | |
| その他の経費 | 92, 660円 | 入学手続後 | 後援会費(4年分) 60,000円 学生会費(4年分) 13,000円 傷害保険等(4年分) 4,660円 同窓会費(入会金および永年会費) 15,000円 | |

※所要見込額は上記のとおりですが、入学金・授業料等は改定される場合があります。

7 入学検定料の返還請求について

既に納入された入学検定料は、次の場合に限り返還します。該当する場合は、下記の 請求方法に従って請求してください。

| 返還できる場合 | 返還額 |
|------------------------------------------------------------|---------|
| (7) 入学検定料を納付したが、出願書類を提出しなかった場合 | 17,000円 |
| (イ) 入学検定料を二重に払い込んだ場合 | 17,000円 |
| (ウ) 出願が受理されなかった場合 | 17,000円 |
| (エ) 個別学力検査出願受付後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による 出願無資格者であることが判明した場合 | 13,000円 |

※実際の返還額は、振込手数料を差し引いた額となります。

(1) 請求方法

大学ウェブサイトから本学所定の「入学検定料返還申出書」をダウンロードして、 必要事項を記入の上、払込済みの「振込金受取書」を同封の上、送付してください。 〔送付先〕〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号

> 秋田公立美術大学 事務局学生課 宛 ※封筒には「入学検定料返還申出書在中」と朱書きしてください。

(2) 請求期間

返還請求は令和8年2月10日(火)までに行ってください。請求書類の受領後、返還金の振込みまでは約2~3か月かかります。

[※]その他、教科書・用具・材料費等の学修経費等の経費が別途必要です。

8 入学試験個人成績の開示について

本学の入学者選抜における個人成績を下記の期間、受験者本人に限り開示します。<u>合</u>格者が10名に満たない選抜区分については、不合格者のみの開示となります。

- (1) 請求期間 令和8年5月1日(金)から5月29日(金)まで
- (2) 請求方法

希望者に個人成績の写しを交付しますので、次の書類を下記の申込窓口に送付してください。

- ・個人成績開示請求書(ウェブサイトに掲載の所定様式:本人を請求者とすること)
- ・受験票(印刷したもの)
- ※郵送の場合は、返信用封筒(長形3号:受験者の住所・氏名・郵便番号を明記し、110円切手を貼った もの)を同封の上、照会してください。
- (3) 開示内容

本人の総得点および科目別の得点。大学入学共通テストの成績にいては大学入試センターでの開示内容となるため、本学では公表しません。

(4) 申込窓口 秋田公立美術大学事務局学生課

9 個人情報の取扱いについて

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報については、「公立大学法人秋田公立美術 大学個人情報保護規程」に基づき、次のとおり取り扱います。

- (1) 出願書類に記載された個人情報については、①入学者選抜(出願処理および選抜実施)、②合格発表、③入学手続業務を行うために利用します。
- (2) 入学者選抜の試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料作成のために利用します。
- (3) 国公立大学の分離分割方式による合格および追加合格決定業務を円滑に行うため、 氏名、受験番号、大学入学共通テスト受験番号、合否および入学手続に関する必要最 低限の個人情報を、独立行政法人大学入試センターおよび併願先の国公立大学に提供 します。
- (4) 入学者の個人情報については、①教務関係業務(学籍、修学指導等)、②学生支援関係業務(奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用します。

WII 事前相談、検定料免除について

1 身体に障がいのある入学志願者との事前相談について

本学に入学を志願する者で身体に障がい等を有する方は、受験上および修学上特別の 配慮を必要とすることがありますので、出願前に本学事務局学生課に申し出て、事前相 談申請書等を提出してください。

- (1) 相談の期限 令和7年12月15日(月)まで
- (2) 相談の方法

大学ウェブサイトから本学所定の「相談申出書」(健康診断書等必要書類を添付すること)をダウンロードして、必要事項を記入の上、提出してください。必要な場合は、本学において志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面談を行います。

(3) 申出先 秋田公立美術大学事務局学生課 電話018-888-8105

2 自然災害により被災された入学志願者の検定料免除について

自然災害により被災した受験生の進学機会の確保を図る観点から、検定料免除の特別措置を講じます。 検定料の免除を希望する場合は、申請の前に必ず本学学生課まで連絡 してください。

- (1) 申請期限(当日必着) 令和7年12月15日(月)
- (2) 申請方法

本学ウェブサイトに掲載している要項により、所定の申請書類および証明書等を希望する入学試験の申請期限までに提出してください。

Ⅲ 提出書類例

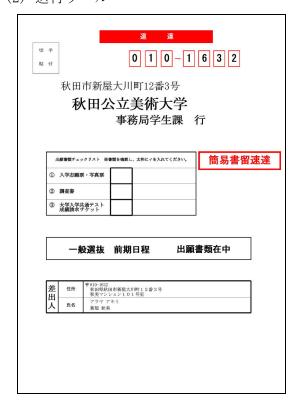
(1) 入学志願票

インターネット出願システムに入力し、検定料納入後にPDFデータをダウンロードできます。「本人控」はご自分で大切に保管してください。





(2) 送付ラベル

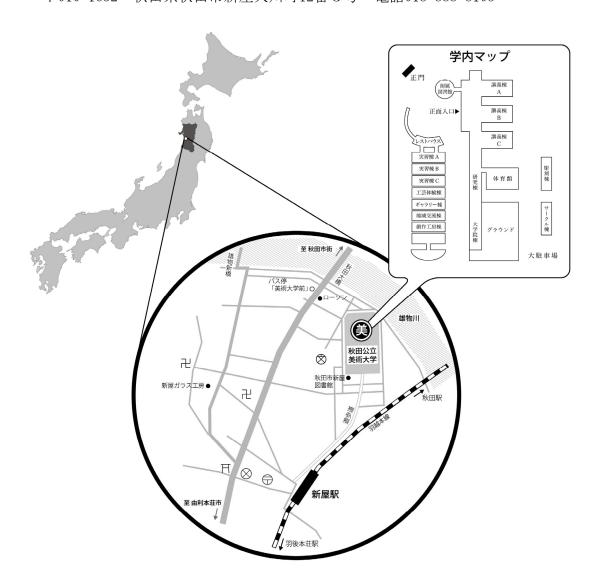




IX 試験会場案内

1 交通アクセス・キャンパスレイアウト

(1) 秋田会場 前期日程・中期日程共通 秋田公立美術大学キャンパス 〒010-1632 秋田県秋田市新屋大川町12番3号 電話018-888-8105



(2) 大学までの交通機関

- ・バ ス 「秋田駅西口」バスターミナルから「美術大学前」下車 徒歩1分
 - ・秋田中央交通バス「新屋線」(7)番のりば(乗車約20分)
 - ・羽後交通バス「急行本荘・秋田線」⑩番のりば(乗車約20分)
- ・鉄 道 JR「秋田駅」から羽越本線「新屋駅」下車 徒歩15分 またはJR「秋田駅」下車 秋田駅西口からバス乗り換え
- ・航空機 「秋田空港」からリムジンバス「秋田駅西口」下車(乗車約40分) 「秋田駅西口」バスターミナルから「美術大学前」下車 徒歩1分 またはJR「秋田駅」から羽越本線「新屋駅」下車 徒歩15分
- ・自動車 秋田自動車道 秋田南ICから約30分

(2) 東京会場 中期日程のみ

東京ビッグサイトタイム24ビル 東京都江東区青海2丁目4番地32号

東京会場までの交通案内

- ・鉄道 ゆりかもめ「テレコムセンター駅」 下車、徒歩約2分または りんかい線「東京テレポート駅」 下車、徒歩約18分
- ・バス 都営バス「東京湾合同庁舎」下車 すぐ



※本学の入学試験に関する東京会場への直接の問い合わせはご遠慮ください。

2 受験生の宿泊先案内

本学では、宿泊の斡旋をしておりません。

宿泊の斡旋は、秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合秋田支部で行っています。 ご要望に応じた旅館やホテルをご紹介していますので、お問い合わせください。

〔問い合わせ〕秋田県旅館ホテル生活衛生同業組合秋田支部

〒010-0921 秋田県秋田市大町1丁目3番8号 秋田ディライトビル4階 電話018-823-7775 FAX018-823-7776

http://www.akita-yado.jp/

入学者選抜に関する窓口

秋田公立美術大学 事務局学生課 受付時間 午前9時から午後5時まで(土・日・祝日を除く)

〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号 電 話 018-888-8105 FAX 018-888-8101 Eメール nyushi_jimu@akibi.ac.jp ウェブサイト https://www.akibi.ac.jp

秋田公立美術大学

〒010-1632 秋田市新屋大川町12番3号 TEL 018-888-8105 FAX 018-888-8101 Email nyushi_jimu@akibi.ac.jp URL https://www.akibi.ac.jp